



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6330 URL <http://www.toyo-eng.com/jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 中尾 清
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 三代川 康雄 (TEL) 047-454-1521
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 180,988 | △11.8 | 1,994 | △62.5 | 2,694 | △60.5 | 1,165 | △51.6 |
| 29年3月期第2四半期 | 205,269 | 36.3 | 5,317 | 20.4 | 6,827 | 62.2 | 2,409 | 42.6 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 3,796百万円(172.5%) 29年3月期第2四半期 1,393百万円(△79.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 30.41 | — |
| 29年3月期第2四半期 | 62.85 | — |

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 304,006 | 54,743 | 18.0 |
| 29年3月期 | 317,089 | 51,331 | 16.2 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 54,644百万円 29年3月期 51,273百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 |
| 30年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 30年3月期(予想) | — | — | — | 15.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円00銭となります。詳細は、5月12日公表の「単元株式数の変更、株式併合および定款一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-------|-------|---|-------|-------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 370,000 | △14.3 | 6,500 | — | 5,000 | 211.7 | 2,000 | 35.8 | 52.17 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は10円43銭となります。詳細は、5月12日公表の「単元株式数の変更、株式併合および定款一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期2Q | 38,558,507株 | 29年3月期 | 38,558,507株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 221,661株 | 29年3月期 | 220,634株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期2Q | 38,337,463株 | 29年3月期2Q | 38,340,286株 |

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| 3. 補足情報 | 10 |
| (1) 受注実績 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、底堅い内外需を背景に企業の生産活動や輸出が持ち直し、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調が続いております。また、世界経済も緩やかな回復が続いておりますが、北朝鮮情勢等地政学的リスクの高まりに加え、米国新政権下の保護主義的な経済政策や金融政策の動向、為替変動、原油価格の低迷、英国のEU離脱問題などに対する警戒感は依然根強く、日本経済および世界経済とも先行きが不透明な状況が続いております。

プラント分野においては、アップストリーム(産油・産ガス国におけるエネルギー開発・各種関連設備)への設備投資は抑制された状態が続いており、また、ダウンストリーム(石油化学プラントや化学肥料プラント等)への設備投資においては、米国、ロシア、中央アジア、イラン等において底堅い需要があるものの、原油価格低迷の長期化や世界経済の先行き懸念の増大等により最終投資判断が見送られるなど厳しい状況にあります。一方、インフラ分野では、国内において、電力自由化を背景とした発電所等の設備投資が続いており、また、海外においても、東南アジア等で電力需要は増大しており、今後も安定的な設備投資が見込まれます。資源エネルギー分野では、既存油田の改修等のサービス業務など、将来の資源開発に向けたソフト業務の需要がでてきております。

こうした状況の中、当第2四半期連結累計期間の実績は、次のとおりとなりました。受注高は、インドネシア向けポリエチレン製造設備、タイ向け天然ガス焼きコージェネレーション発電所(全12基中の12基目)、いわきメガソーラー等の受注により1,080億円(前年同四半期比105.1%増)となりました。売上高(完成工事高)は、米国向けエチレン製造設備、マレーシア向けエチレンコンプレックス、トルクメニスタン向けガス化学コンプレックス、タイ向け天然ガス焼きコージェネレーション発電所、瀬戸内メガソーラーなどのプロジェクトの進捗により、1,809億円(前年同四半期比11.8%減)となりました。営業利益は、前年同四半期から売上高が減少したことにより売上総利益が減少したこと、並びに、受注活動強化のためプロポーザル費用等の販売費・一般管理費が増加したことにより19億円(前年同四半期比62.5%減)となりました。経常利益は、26億円(前年同四半期比60.5%減)、税金費用控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は11億円(前年同四半期比51.6%減)となり、前年同四半期比では減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金等が132億円増加した一方、現金預金が277億円減少したことなどにより、前連結会計年度末から130億円減少し、3,040億円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が31億円、未成工事受入金が116億円減少したことなどにより、前連結会計年度末から164億円減少し、2,492億円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益を11億円計上したほか、繰延ヘッジ損失が26億円減少したことなどにより、前連結会計年度末から34億円増加し、547億円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は981億円で、前連結会計年度末から245億円減少しております。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動によるキャッシュ・フローは、251億円の資金減少(前年同四半期連結累計期間は15億円の資金増加)となりました。売上債権の増加135億円、未成工事受入金の減少111億円などにより資金が減少したことが主な要因であります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動によるキャッシュ・フローは、5億円の資金増加(前年同四半期連結累計期間は141億円の資金減少)となりました。定期預金の預け入れにより8億円の資金が減少した一方、短期貸付金の回収により資金が12億円増加したことが主な要因であります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動によるキャッシュ・フローは、0.5億円の資金減少(前年同四半期連結累計期間は4億円の資金減少)となりました。借入金の資金収支が3億円増加した一方、配当金の支払により資金が3億円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年5月19日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 126,042 | 98,303 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 88,394 | 101,684 |
| 有価証券 | 1,175 | 4,999 |
| 未成工事支出金 | 49,536 | 45,678 |
| 繰延税金資産 | 3,020 | 3,013 |
| 未収入金 | 6,730 | 8,403 |
| その他 | 7,958 | 7,679 |
| 貸倒引当金 | △1,074 | △798 |
| 流動資産合計 | 281,784 | 268,963 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物 | 16,297 | 16,000 |
| 機械、運搬具及び工具器具備品 | 4,999 | 4,895 |
| 土地 | 6,898 | 6,597 |
| リース資産 | 74 | 45 |
| 建設仮勘定 | 5 | 85 |
| 減価償却累計額及び減損損失累計額 | △15,658 | △15,636 |
| 有形固定資産合計 | 12,615 | 11,988 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 3 | 2 |
| その他 | 1,408 | 1,202 |
| 無形固定資産合計 | 1,412 | 1,204 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 16,071 | 16,393 |
| 長期貸付金 | 4,576 | 4,576 |
| 繰延税金資産 | 1,123 | 741 |
| その他 | 3,981 | 4,618 |
| 貸倒引当金 | △4,474 | △4,480 |
| 投資その他の資産合計 | 21,277 | 21,849 |
| 固定資産合計 | 35,305 | 35,042 |
| 資産合計 | 317,089 | 304,006 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 123,444 | 120,251 |
| 短期借入金 | 8,415 | 7,086 |
| 未払法人税等 | 761 | 1,760 |
| 未成工事受入金 | 87,116 | 75,440 |
| 賞与引当金 | 654 | 601 |
| 完成工事補償引当金 | 209 | 235 |
| 工事損失引当金 | 4,085 | 4,294 |
| 為替予約 | 4,995 | 2,829 |
| その他 | 7,468 | 6,141 |
| 流動負債合計 | 237,149 | 218,641 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 23,373 | 25,060 |
| リース債務 | 40 | 35 |
| 繰延税金負債 | 1,459 | 1,768 |
| 退職給付に係る負債 | 1,802 | 1,977 |
| 関係会社事業損失引当金 | 140 | 115 |
| その他 | 1,792 | 1,664 |
| 固定負債合計 | 28,608 | 30,621 |
| 負債合計 | 265,758 | 249,262 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 18,198 | 18,198 |
| 資本剰余金 | 10,732 | 10,731 |
| 利益剰余金 | 19,064 | 19,846 |
| 自己株式 | △440 | △442 |
| 株主資本合計 | 47,554 | 48,335 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,246 | 2,293 |
| 繰延ヘッジ損益 | △2,842 | △149 |
| 為替換算調整勘定 | 4,319 | 4,179 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △5 | △14 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,718 | 6,308 |
| 非支配株主持分 | 58 | 98 |
| 純資産合計 | 51,331 | 54,743 |
| 負債純資産合計 | 317,089 | 304,006 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 完成工事高 | 205,269 | 180,988 |
| 完成工事原価 | 191,954 | 168,788 |
| 完成工事総利益 | 13,315 | 12,199 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,997 | 10,204 |
| 営業利益 | 5,317 | 1,994 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 351 | 481 |
| 受取配当金 | 219 | 84 |
| 持分法による投資利益 | 271 | 97 |
| 貸倒引当金戻入額 | 970 | 270 |
| 雑収入 | 307 | 301 |
| 営業外収益合計 | 2,121 | 1,235 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 162 | 167 |
| 為替差損 | 295 | 268 |
| 雑支出 | 152 | 99 |
| 営業外費用合計 | 610 | 535 |
| 経常利益 | 6,827 | 2,694 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 394 |
| 特別利益合計 | — | 394 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,827 | 3,089 |
| 法人税等 | 4,352 | 1,867 |
| 四半期純利益 | 2,474 | 1,222 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 65 | 56 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,409 | 1,165 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 2,474 | 1,222 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 759 | 47 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1,353 | 2,699 |
| 為替換算調整勘定 | △2,434 | △185 |
| 退職給付に係る調整額 | 15 | △9 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △775 | 22 |
| その他の包括利益合計 | △1,081 | 2,574 |
| 四半期包括利益 | 1,393 | 3,796 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,380 | 3,756 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 12 | 40 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,827 | 3,089 |
| 減価償却費 | 620 | 597 |
| のれん償却額 | △4 | △4 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △993 | △270 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △236 | 161 |
| 工事損失引当金の増減額(△は減少) | 2,413 | 218 |
| 受取利息及び受取配当金 | △571 | △565 |
| 支払利息 | 162 | 167 |
| 為替差損益(△は益) | 589 | △173 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △195 | △393 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △271 | △97 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △20 | - |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △14,728 | △13,514 |
| 未成工事支出金の増減額(△は増加) | 506 | 3,526 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | 232 | △2,381 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 18,554 | △2,908 |
| 未成工事受入金の増減額(△は減少) | △8,492 | △11,199 |
| その他 | △614 | △1,587 |
| 小計 | 3,779 | △25,336 |
| 利息及び配当金の受取額 | 575 | 718 |
| 利息の支払額 | △166 | △225 |
| 法人税等の支払額 | △2,601 | △272 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,586 | △25,116 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額(△は増加) | △1,025 | △896 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △187 | △183 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 275 | 795 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △151 | △167 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 22 | - |
| 短期貸付金の純増減額(△は増加) | △12,700 | 1,212 |
| その他 | △396 | △249 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △14,163 | 510 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | - | △1,700 |
| 長期借入れによる収入 | 2,160 | 3,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,794 | △961 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △10 | △4 |
| 配当金の支払額 | △766 | △383 |
| その他 | △1 | △1 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △414 | △51 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △6,325 | 72 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △19,317 | △24,584 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 124,125 | 122,703 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 104,808 | 98,119 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループはEPC事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における当社および当社の連結子会社の受注実績は次のとおりであります。

| 期別 | 工事別 | 期首繰越 工事高 (百万円) | 期中受注 工事高 (百万円) | 計 (百万円) | 期中完成 工事高 (百万円) | 次期繰越 工事高 (百万円) |
|---|------------|----------------------|----------------------|------------|----------------------|----------------------|
| 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) | 海外 | | | | | |
| | 石油化学 | 492,204 | 4,748 | 496,953 | 124,668 | 365,046 |
| | 石油・ガス | 20,298 | 12,205 | 32,503 | 19,985 | 11,190 |
| | 発電・交通システム等 | 86,698 | 24,637 | 111,335 | 24,738 | 84,990 |
| | 化学・肥料 | 105,091 | 1,458 | 106,549 | 6,215 | 93,990 |
| | 医薬・環境・産業施設 | 110 | 433 | 543 | 144 | 388 |
| | その他 | 7,005 | 951 | 7,956 | 2,838 | 4,336 |
| | 小計 | 711,409 | 44,433 | 755,842 | 178,592 | 559,942 |
| | 国内 | | | | | |
| | 石油化学 | 2,503 | 477 | 2,980 | 1,257 | 1,723 |
| | 石油・ガス | 1,265 | 0 | 1,265 | 17 | 1,247 |
| 発電・交通システム等 | 103,917 | 758 | 104,676 | 21,673 | 83,003 | |
| 医薬・環境・産業施設 | 1,595 | 1,448 | 3,043 | — | 3,043 | |
| その他 | 2,375 | 5,564 | 7,940 | 3,729 | 4,210 | |
| 小計 | 111,657 | 8,249 | 119,906 | 26,677 | 93,228 | |
| 合計 | ※△9,392 | | | | | ※△51,310 |
| | | 823,066 | 52,682 | 875,748 | 205,269 | 653,170 |
| 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) | 海外 | | | | | |
| | 石油化学 | 249,368 | 36,136 | 285,504 | 84,833 | 189,414 |
| | 石油・ガス | 5,321 | 24,014 | 29,335 | 3,596 | 24,173 |
| | 発電・交通システム等 | 93,537 | 21,924 | 115,462 | 31,041 | 84,757 |
| | 化学・肥料 | 79,174 | 1,087 | 80,262 | 18,593 | 60,730 |
| | 医薬・環境・産業施設 | 938 | 5,066 | 6,004 | 201 | 5,628 |
| | その他 | 3,066 | 159 | 3,226 | 853 | 1,199 |
| | 小計 | 431,406 | 88,388 | 519,795 | 139,120 | 365,904 |
| | 国内 | | | | | |
| | 石油化学 | 63 | 284 | 347 | 9 | 281 |
| | 石油・ガス | 1,464 | 921 | 2,386 | 2,784 | 252 |
| 発電・交通システム等 | 55,015 | 14,459 | 69,474 | 34,572 | 34,859 | |
| 医薬・環境・産業施設 | 3,241 | 1,301 | 4,542 | 1,776 | 3,581 | |
| その他 | 1,491 | 2,715 | 4,207 | 2,724 | 42 | |
| 小計 | 61,276 | 19,682 | 80,958 | 41,867 | 39,017 | |
| 合計 | ※△14,145 | | | | | ※△10,024 |
| | | 492,682 | 108,070 | 600,754 | 180,988 | 404,921 |

- (注) 1 当連結会計年度より、当社グループが遂行するEPC事業の工事別区分を現況を踏まえ、見直しを行っております。この区分の見直しにより、前連結会計年度の受注関連情報も組替を行っております。
- 2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しており、消費税等は含まれておりません。
- 3 期中完成工事高は、外貨建受注工事高のうち期中完成工事高に係る為替差分(前第2四半期連結累計期間△17,514百万円、当第2四半期連結累計期間△7,209百万円)を含んでおります。
- 4 次期繰越工事高は、前期以前に受注した工事の契約変更等による調整分(前第2四半期連結累計期間205百万円、当第2四半期連結累計期間△7,635百万円)を含んでおります。
- 5 ※印は、外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額を示しております。